

1-5. 横断丁張の機能追加

横断丁張で、「センターからの離れ」「縦断計画からの高低差」の設定に応じて作図できるようになりました。

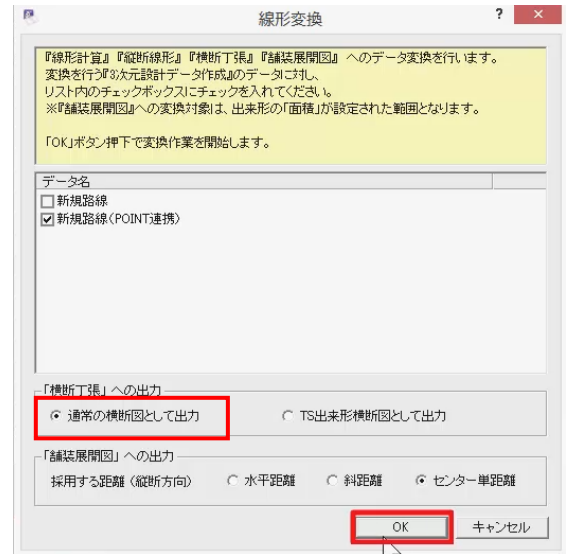
3次元設計データ作成から線形変換されたデータを正確に作図できます。

確認してみましょう。

3次元設計データ作成で「線形変換」を選択します。

「横断丁張」への出力で「通常の横断面図として出力」をONにして「OK」をクリックします。

変換完了のメッセージは「OK」をクリックします。

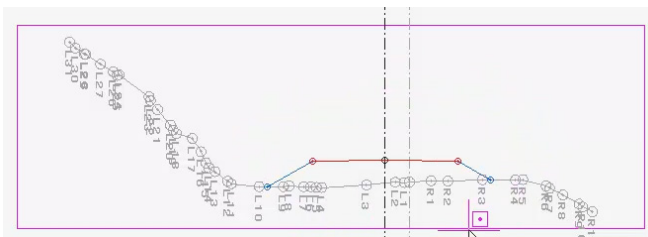


メニューバーより「測量計算」 - 「横断丁張」を選択し、変換で作成したデータを選んで「開く」をクリックします。



「計画」を選択すると、各断面で「計画高」「比高」「CL離れ」が確認できます。

3次元設計データ作成で変更した内容がそのまま反映されていることがわかります。



また、値を変更し、変更した内容を横断面図にそのまま反映させることができます。

